

2020年度 授業計画（シラバス）

授業科目	感覚器・皮膚系 疾病治療論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	30	開講	前期
科目目標	感覚器・皮膚系疾患の病態と診断・治療を理解する。放射線の人体への影響を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員（講師）			
1	①眼疾患	眼科学総論			講義	非常勤講師			
2		白内障の診断、検査、治療			講義				
3		緑内障、網膜剥離、網膜症			講義				
4	②耳鼻咽喉疾患	耳鼻咽喉の構造と機能 主な症状と病態生理			講義	非常勤講師			
5		検査と治療			講義				
6		事例による看護過程の展開 摂食・嚥下障害患者の看護			講義 演習				
7	③歯・口腔疾患	炎症疾患（咽頭炎、扁桃炎）			講義	非常勤講師			
8		う歯、歯周病、腫瘍（舌癌、咽頭癌）			講義				
9	④皮膚疾患	総論（皮膚の構造と機能、検査、治療） 湿疹、アトピー性皮膚炎			講義	非常勤講師			
10		細菌感染症とウイルス感染症			講義				
11		皮膚腫瘍（良性、悪性）			講義				
12	⑤放射線療法	放射線とは 放射線医学の発達			講義	非常勤講師			
13		放射線診断について			講義				
14		放射線治療総論			講義				
15		放射線治療各論 放射線防護			講義				
16	定期試験（90分）					非常勤講師			
教科書、参考書等		系統看護学講座 眼, 医学書院, 2019. 系統看護学講座 耳鼻咽喉, 医学書院, 2019. 系統看護学講座 歯・口腔, 医学書院, 2019. 系統看護学講座 皮膚, 医学書院, 2019. 系統看護学講座 臨床放射線医学, 医学書院, 2020.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		各疾患の病態と診断・治療について基本的な理解を学習する。また、放射線による検査と治療は、患者の理解と協力なしには行うことができないため、看護師の役割をしっかりと考えてほしい。							

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	がん治療論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	前期
科目目標	化学療法と癌性疼痛の特徴と治療方法を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員 (講師)			
1	がん医療	がんを取り巻く状況 肺がん患者の臨床経過 化学療法			講義	非常勤講師			
2	がんの病態と臨床経過	がんの発生 増殖と分化の異常 肺がん患者の臨床経過			講義				
3	がん患者の抱える苦痛	身体的苦痛 心理的苦痛			講義				
4	緩和ケア	緩和ケアとは がんの治療と緩和ケアの併行診療 がん疼痛と治療の基本			講義				
5	がん患者の治療	(事例1) 化学療法 がん疼痛の治療 トータルペイン (全人的痛み) のかかわり			講義				
6		(事例2) ターミナル (前・中・後) 期のかかわり			講義				
7	総まとめ	1～6回の内容の確認と説明			講義				
8	定期試験 (60分)								
教科書、参考書等		系統看護学講座 がん看護学, 医学書院, 2020. 系統看護学講座 薬理学, 医学書院, 2019.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		がん医療は、高度先進医療技術の発展やがん遺伝子の検出、分子標的薬の開発などによって、個別化医療も進んでいる。また、患者と家族もインターネット等から最新の治療情報を得る機会が増え、情報に翻弄される傾向も見受けられる。こうしたがん医療の現状も知り、インフォームドコンセントに基づいて行われるがん治療過程を理解する。							

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	公衆衛生学	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	後期
科目目標	集団の健康の保持、増進、疾病予防のために必要な保健活動を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員 (講師)			
1	健康と公衆衛生	公衆衛生の概念 予防医学の考え方			講義	非常勤講師			
2	疫学的方法に基づく公衆衛生	疫学調査の手法・スクリーニング			講義				
3	健康に関連した指標	国勢調査 人口静態と人口動態 出生 死亡と死因 平均余命、平均寿命、健康寿命 受療状況、有病率、罹患率			講義				
4	生活環境の保全	地球環境問題 食品および家庭用品 ごみ・廃棄物 住環境			講義				
5	生活者の健康増進	生活習慣の予防 職場の健康管理			講義				
6	感染症と対策	感染症の基本 主な感染症と動向			講義				
7	保健活動の基盤となる法や施策	地域保健 学校保健 医療の制度			講義				
8	定期試験 (60分)								
教科書、参考書等		わかりやすい公衆衛生学, スーヴェルヒロカワ, 2020.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		社会の動きや国の動きを見ながら、看護職として果たすべき役割を考える。学んだ知識を、生かせる機会 (実習) がたくさんある。							

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	社会福祉概論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	前期
科目目標	社会福祉の概念と、社会福祉制度を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員 (講師)			
1	社会福祉の概念と発達 (1)	社会福祉とは 社会福祉の動向			講義	非常勤講師			
2	社会福祉の概念と発達 (2)	社会福祉の法制度の歴史的展開 社会福祉サービス			講義				
3	社会福祉と福祉6法	公的扶助 生活保護法と施策 近年の動向			講義				
4									
5		高齢者福祉と施策			講義				
6		障害者 (身体、精神、知的、精神薄弱) 福祉と施策			講義				
7		児童福祉と施策 母子・父子・寡婦福祉と施策			講義				
8	定期試験 (60分)								
教科書、参考書等		系統看護学講座 社会保障・社会福祉, 医学書院, 2019.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		社会福祉の概要を理解し、社会福祉を支える法制度や実際にそれを担う組織や従事者を知り、他職種との連携に役立てる。							

2020年度 授業計画（シラバス）

授業科目	社会保障制度論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	前期
科目目標	社会保障の理念と基本的な制度の考え方を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員（講師）			
1	社会保障とは	社会保障の概念、目的、機能 社会保障の歴史・体系			講義	非常勤講師			
2	医療保障①	医療保険制度の概要と特徴			講義				
3	医療保障②	健康保険と国民健康保険			講義				
4	医療保障③	高齢者医療制度 保険診療のしくみ 国民医療費の動向			講義				
5	介護保障①	介護保障の歴史 介護保険制度の概要			講義				
6	介護保障②	介護保険の財政 利用者の権利擁護 課題と展望			講義				
7	所得保障	各所得保障制度の特徴 年金保険制度 社会手当 労働保険制度			講義				
8	定期試験（60分）								
教科書、参考書等		系統看護学講座 社会保障・社会福祉, 医学書院, 2019.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		社会保障・社会福祉の制度を理解し、臨床現場で必要とされる他職種との連携に役立てる。							

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	関係法規	分野	専門基礎	単位数	1 単位	時間数	15時間	開講	後期
科目目標	医療や看護に携わる人の身分や業務に関する法令を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員 (講師)			
1	法の概念	法の概念 法の分類 衛生法 厚生行政のしくみ			講義	非常勤講師			
2	医療や社会福祉関連 職に関する法	医事法			講義				
3		保健衛生法 薬務法			講義				
4		環境衛生法 社会保険法			講義				
5		福祉法 労務法 環境法			講義				
6	看護職に関する法	保健師助産師看護師法 (定義、業務、義務、養成制度)			講義	本校教員			
7		看護師等の人材確保の促進に関する法律 (基本方針、ナースセンター)			講義				
8	定期試験 (60分)					非常勤講師 本校教員			
教科書、参考書等		系統看護学講座 看護関係法令, 医学書院, 2019. 看護六法 新日本法規出版, 2020.							
評価方法		定期試験、課題レポートにより総合的に評価する。							
履修上の注意点		この科目は、看護職にとって重要な保健師助産師看護師法から、医事や保健衛生、社会福祉などの関係法令を学ぶ。法令を知識として学ぶだけでなく、なぜこのような内容になっているのか、看護との関係はどうかについて、新聞やインターネットなどからの情報とも関連づけて理解する。							

2020年度 授業計画（シラバス）

授業科目	保健医療論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	後期
科目目標	現代の保健・医療の現状を知り、医療専門職として社会に対する責任を学ぶ。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員（講師）			
1	病と癒し	健康の定義 病の体験 癒しの行為			講義	非常勤講師			
2	医療の歩み	わが国の医療の歩み 医療観の移り変わり これからの医療と医療観			講義				
3	私たちの生活と健康	救急医療 診療所と病院の役割 少子高齢化社会 こころの健康と精神医療			講義				
4	現代医療の最前線	がん診療の最前線 移植医療 再生医療 画像診断装置の進歩			講義				
5	現代医療の課題	薬の副作用と手術偶発症 医原病 倫理上のジレンマ 生命倫理学と臨床倫理学 インフォームドコンセント 医療情報の開示			講義				
6	医療を見つめ直す新しい視点	患者の安全 医療の管理と評価 これからの先端医療開発 情報化社会と医療			講義				
7	保健医療福祉の潮流	地域包括医療システムの展開 専門診療科と総合診療部 保健・医療の国際化			講義				
8	定期試験（60分）								
教科書、参考書等		系統看護学講座 総合医療論, 医学書院, 2020.							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		現代医療の現状と展望を学習し、これからの医療・看護に求められる看護専門職者の役割と責任について考える。							

2020年度 授業計画 (シラバス)

授業科目	看護政策論	分野	専門基礎	単位数	1	時間数	15	開講	後期
科目目標	医療・看護をとりまく制度や政策がどのように決定され、臨床の現場でどのような影響を及ぼしているかを知り、看護実践における制度上の問題の現状と課題を理解する。								
回	主題	授業内容			授業方法	担当教員 (講師)			
1	看護政策の理念、目的	質の高い看護の提供 選挙について			講義	非常勤講師			
2		看護政策とは 政策過程と政策の立案			講義				
3	医療施策と看護政策	医療を取り巻く環境の変化 人口減少時代 医療政策			講義				
4		医療法の改正 看護職確保の施策 医療機能分化の政策			講義				
5	看護制度と政策の成立プロセス	看護制度とは ・保健医療制度の中の看護制度 ・看護教育制度			講義				
6		看護教育に関する政策 保健師助産師看護師法の改正と課題			講義				
7	現状の課題と展望	診療報酬とは 看護政策の今後と課題			講義				
8	定期試験 (60分)								
教科書、参考書等		看護管理学習テキスト第3版 第5巻, 経営資源管理論 日本看護協会出版会, 2020 . 必要時、資料を配布							
評価方法		定期試験で評価する。							
履修上の注意点		この科目では、医療や看護に関係する制度や政策を知識として学ぶだけでなく、なぜこのような制度や施策が必要なのか、看護職への影響はどうかについても関連づけて理解する。							